

2026 年 8 月 7 日

各 位

会 社 名 株式会社TSIホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 CEO 下地 毅
 (東証プライム市場 コード番号 3608)
 問合せ先 経営戦略部 財務広報 IR 課 長谷川 俊介
 T E L 03(5785)6400

月次売上情報（前年比）のお知らせ

《2026 年 7 月度 直営店売上（前年比）》

(単位: %)

		3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	上期計
全店	小売店	119.5	116.7	124.4	113.8	126.6		120.2
	オンラインショップ	190.0	194.5	197.5	214.2	217.1		202.7
	計	136.2	134.6	141.0	137.7	151.1		140.0
既存店	小売店	106.5	103.0	107.8	97.8	105.9		104.3
	オンラインショップ	103.5	104.0	97.6	102.2	104.5		102.4
	計	105.8	103.3	105.4	98.9	105.5		103.8

		9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	下期計	通期計
全店	小売店								120.2
	オンラインショップ								202.7
	計								140.0
既存店	小売店								104.3
	オンラインショップ								102.4
	計								103.8

- (注) 1. 上記データは、当社グループの月次で集計可能な国内直営店舗及びオンラインショップにおける販売高(小売価格)に基づいています。
2. 既存店売上は、前年同月と当月とも 20 日以上稼働している店舗を基準に算出しています。
3. 月次売上情報(前年比)は小売価格に基づいて算出しているため、収益認識基準変更の影響はございません。
4. 速報値は確報値ではありません。確報値は翌月の速報発表時に修正してお知らせいたします。修正箇所は下線を付して記載いたします。
5. 速報値と確報値に著しく差異が生じた場合は、直ちに修正開示にてお知らせいたします。

《7月概況》

当月の売上高は、全店で前年同月比 151.1%、既存店で同 105.5%となりました。

7 月は、梅雨明けや気温の上昇に伴い店頭販売が持ち直し、アウトレットを含むリアル店舗は回復基調となりました。一方、自社 EC や一部ブランドではプロパー商品の欠品や販促施策の伸び悩みなどが見られたものの、主力ブランドが売上を牽引し、全店売上高および既存店売上高はいずれも前年同月を上回りました。前年同月比での休日日数の影響はありません。

また、前年 9 月より連結対象となったデイトナ・インターナショナルおよび同 12 月より連結対象となったウォーターフロントの影響を除く全店売上高は、前年同月比 104.0%となりました。

2026 年 7 月上旬の台風第 9 号の影響により 2 店舗が時短営業となり、
2026 年 7 月 28 日に発生した令和 8 年熊本地震の影響により、熊本県内の 8 店舗が臨時休業となりました。
なお、これらの時短営業・休業店舗は既存店の対象から除外しておりません。

以 上